



## PwC Japan有限責任監査法人

### アクチュアリー アドバイザリーおよび監査【FS INS AS】

アクチュアリー アドバイザリーおよび監査【FS INS AS】：

Open/Closed Open

#### セクションを非表示 - DetailsDetails

#### Specific Information (External):

<Actuarial Services(AS)について>

PwC JapanのAS（Actuarial Services）グループは、金融機関、特に生損保会社をクライアントとして様々なアクチュアリーに関する幅広いアドバイザリー業務、監査業務を提供しています。なお、PwC JapanのActuarial Servicesは、PwC のActuarial Services のグローバルネットワークと緊密な連携を行っており、定期的なリーダー人材の交流、積極的なグローバルな転勤制度による人的交流、ナレッジやスキルの共有化を促進しています。したがって、昨今ではIFRS、ソルベンシーⅡといったグローバルな課題が多い中、欧米を中心としたPwCグローバルの先進事例を活かしつつ、適宜グローバルの専門家と緊密な連携を取りながら、クライアントの課題解決を行うことも多くなってきています。

日本では「アクチュアリー」という職種は、生損保の数理決算・商品開発、あるいは年金数理業務を行う専門家と一般に認識されていますが、PwCのActuarial Servicesでは、このような狭義な捉えかたをせず「クライアントの重要な経営課題に対して、将来に対する洞察力とともに、リスク分析的なスキルでソリューションを提供すること」をコア・コンピタンスであると位置づけています。したがって、私どもは極めて高い専門性と十分なビジネスの理解を融合させ、複雑なデータを取扱い、それをビジネスのソリューションに繋げていく専門家を目指しています。したがって、保険数理や確率統計学や金融工学などの専門領域を活かすだけでなく、場合によってはマネジメントレベルの意思決定に関わるような領域も含めて、クライアントへの適切なソリューションを提供します。

Actuarial Servicesでは以下の監査領域に加え、アドバイザリーとしては8つの事業領域を定義しています。

#### ■監査におけるアクチュアリー業務およびそのサポート業務。

- ・（生保分野）保険負債関係の適正性の確認（責任準備金等の確認）、保険計理人意見書の確認
- ・（損保分野）保険負債関係の適正性の確認（責任準備金・支払準備金等の確認）、保険計理人意見書の確認
- ・（年金分野）退職給付債務に関する業務

## ■アドバイザー業務

---

### □リスク管理・ERM・ALM

---

・金融庁がORSA報告書提出を進める中、ますますリスク管理の高度化ニーズが高まっています。PwCでは、中長期的自己資本計画等への対応、リスク計測フレームワークの高度化支援、内部モデルの第三者評価、ALMモデリングを含むリスク管理の高度化支援を行います。保険関連のすべてのリスク計測を支援しますので、保険キャッシュフローと密接な関連がある金利リスクの高度化、アカウントバリューの変動が保険給付の最低保証に連動するVAリスク、VAヘッジング、再保険活用等の高度化支援も行います。

### □IFRS

---

・グローバルに業務を展開を考える生損保にとってはIFRSの導入が重要となってきます。PwCグローバルとの定期的な意見交換を実施しており、最先端のIFRS業務支援を展開します。

### □エンベディッド・バリュー

---

・エンベディッド・バリューの算定支援およびレビューにとどまらず、経済価値バランスシート管理、ERMにおける経営管理への活用も含め、多面的な角度から支援を行います。

### □トランザクションサポート

---

・国内案件に限らず、クロスボーダーな生損保デューデリジェンスも実施しており、欧米、東南アジアなど案件は多岐にわたります。PwC各部門が協力し、財務諸表DD、株式価値分析評価、ビジネスDD、ITDD、税務DDなど総合的に支援できることが強みとなっています。

### □プライシング／アナリティクス

---

・生損保ともにプライシング業務を支援しており、また、収益検証業務支援、商品戦略の延長としてのビジネス戦略支援、コミッション戦略やクロスセル等マーケティングアナリティクス支援等も行います。

### □アポイントド・アクチュアリー

---

・特に、損害保険領域については、アポイントドアクチュアリー業務を支援します。

### □年金アドバイザー

---

・IFRS導入企業への退職給付関連コンサルティング、PBO内部統制・検証に関するコンサルティング業務、年金関連法改正に伴うコンサルティング:

Work Location(External) 東京

セクションを非表示 - Application conditionApplication condition

**Core Requirements(External):**

人材要件

■保険会社または監査法人、保険数理コンサルティングファームにおける、決算関連業務、商品開発業務3年以上の経験（Managerクラス以上は8年以上の経験） ■総合企画部門、リスク管理部門、財務企画・ALM部門、営業企画部門の経験者で計画立案能力の高い方、係数感覚に優れている方 ■数理/財務モデリング技術の高い方、ビッグデータ解析経験者 ■クライアントと接しチーム行動する機会が多いので、高いコミュニケーションと協調性は必須

### <あれば望ましい資格/モデリングスキル>

---

☐日本アクチュアリー会正会員、年金数理人 ☐日本アクチュアリー会準会員、または基礎科目合格者 ☐米国証券アナリスト、国際公認投資アナリスト、証券アナリスト、公認会計士

### ☐ビジネス英語力尚可

---

（Managerクラス以上は正会員、ある程度の英語力は必須）

**Treatment:**

### セクションを非表示 - RemarksRemarks

---

